

# 2025年度 夏のLAシンポジウム プログラム

7/23 (水)	発表番号	区分	題 目	発表者 (○印は登壇者)
12:45			開場・受付開始	
13:00 - 13:10			～ 開 会 の 辞 ～	
13:10 - 13:35	[1]	L	Classification and Visualization of Polyhedral Graphs via Degree Sequences	○ 塩田 拓海 (兵庫県立大学), Tom van der Zanden (マーストリヒト大学)
13:35 - 14:00	[2]	L	高さ2の根付き木に対する頻出飽和部分木の多項式遅延列挙	○ 甲本 健太, 栗田 和宏, 小野 廣隆 (名古屋大学)
14:00 - 14:15	[3]	S	Polynomial-Delay Enumeration of Minimal $k$ -Dominating Sets in Bounded-Degree Graphs	○ Yuto Takahashi, Katsuhisa Yamanaka, Takashi Hirayama (Iwate University)
14:15 - 14:30			～ 休 憩 ～	
14:30 - 14:55	[4]	L	行列群に於ける分割統治について	○ 宮崎 琢成 (Trinity College), Youming Qiao (University of Technology Sydney)
14:55 - 15:10	[5]	S	値域回避問題の打集合の改良	○ 馬場 眞賢, 内澤 啓 (山形大学)
15:10 - 15:25	[6]	S	Branching Programのサイズを用いた計算領域上界	○ 佐藤 響樹, 長尾 篤樹 (お茶の水女子大学)
15:25 - 15:40			～ 休 憩 ～	
15:40 - 16:05	[7]	L	On estimating the quantum $\ell_\alpha$ distance	○ Yupan Liu (Nagoya University), Qisheng Wang (University of Edinburgh)
16:05 - 16:20	[8]	S	多項式位相を用いた量子フィンガープリントの構成	○ 渡邊 陸斗, 仙田 涼摩, 河内 亮周 (三重大学)
16:20 - 16:35	[9]	S	離散化シングモイド回路が計算する論理関数の通信行列について	○ 日ヶ久保 匠見, 内澤 啓 (山形大学)
7/24 (木)				
9:00			開場	
9:15 - 9:40	[10]	L	半同期動的リング上のモバイルエージェントによるg-部分集合問題	○ 大手 陸史, 柴田 将拡 (九州工業大学)
9:40 - 9:55	[11]	S	tt-DLを解くアルゴリズムについて	○ 村上 大河, 内澤 啓 (山形大学)
9:55 - 10:10	[12]	S	文法圧縮に基づく非決定性ZDDの拡張と集合間類似検索への応用	○ 新名 隼太, 鹿間 翔太 (九州大学), 畑埜 晃平 (九州大学/理研AIP), 瀧本 英二 (九州大学)
10:10 - 10:25	[13]	S	FCP ドッスンフワリの $\Sigma_2^P$ 完全性	○ 関口 愛生, 長尾 篤樹 (お茶の水女子大学)
10:25 - 10:40			～ 休 憩 ～	
10:40 - 11:05	[14]	L	秘匿経路問題に対する構造的パラメータを用いたアルゴリズム	○ 水流 大輔, 土中 哲秀 (九州大学)
11:05 - 11:30	[15]	L	連結頂点インテグリティ問題のパラメータ化計算量	○ 平野 司, 儀間 達也, 小林 靖明 (北海道大学)
11:30 - 11:55	[16]	L	容量制約付き部分頂点被覆問題に対するパラメータ化近似アルゴリズム	○ 山田 秀流, 土中 哲秀 (九州大学), 小野 廣隆 (名古屋大学)
11:55 - 12:00			～ 休 憩 ～	
12:00 - 12:30			～ 総 会 ～	
13:30 - 17:00			～ フリーディスカッション ～	
7/25 (金)				
9:00			開場	
9:15 - 9:40	[17]	L	最長共通部分列の線形領域低遅延列挙アルゴリズム	○ 酒井 義文 (東北大学)
9:40 - 10:05	[18]	L	複数文字列に対するデカルト木円形パターン照合の索引	Eric Osterkamp (University of Muenster), ○ Dominik Köppl (山梨大学)
10:05 - 10:30	[19]	L	最小枚数ANDプロトコルにおける最小ステップ数	○ 宮原 大輝 (電気通信大学)
10:30 - 10:45	[20]	S	コミットメント半減法を用いた追加カード 2 枚の多入力 AND 秘密計算	○ 本間 耀, 水木 敬明 (東北大学)
10:45 - 11:00			～ 休 憩 ～	
11:00 - 11:25	[21]	L	4正則平面グラフにおけるPAUハミルトン閉路問題の計算困難性	○ 梅林 果琳, 長尾 篤樹 (お茶の水女子大学)
11:25 - 11:50	[22]	L	最短経路問題と最小全域木問題に対する事前割当による解唯一化	○ 佐藤 拓海, 儀間 達也, 小林 靖明 (北海道大学), 大舘 陽太 (名古屋大学)
11:50 - 12:15	[23]	L	部分割当による Exact Length Trail の唯一化における計算複雑さ	○ 青島 良磨, 坂本 郁弥, 脊戸 和寿, 堀山 貴史 (北海道大学)
12:15 - 12:25			～ 閉 会 の 辞 ～	
<hr/>				
区分：	L	ロングトーク 25分 (発表20分+質疑応答5分 目安)		
	S	ショートトーク 15分 (発表12分+質疑応答3分 目安)		